

## 伊賀市立新居小学校

伊賀市立新居小学校は、5、6年生全員が緑の少年隊に加入し、緑化推進等の活動を行っています。

学校の近くにある高旗山には、江戸時代中期から明治期にかけて、米相場などの情報を伝えるために、旗などを用いた通信システム「旗振り通信」(大型手旗信号の一種)が行われていたという歴史があります。この新居地区のシンボルである高旗山の登山道が、住民自治協議会により再度整備されるようになってから本年度で7年目です。

平成26年10月21日(火)、その整備された登山道を通り、5年生隊員全員で登山しました。

当日は、好天に恵まれ、野鳥や樹木、また、登山道から見える新居地区や伊賀盆地の様子を観察しました。

山頂では、西山地区自治会長の重倉貢さんから、高旗山及び新居小の高旗登山の歴史、昭和28年の水害による大被害の様子、さらに、自然災害を防ぐため森林を守り育てていくことの大切さ、林業の仕事等についてのお話を伺いました。その後、登頂記念として桜の苗を植樹し、隊員及び指導者全員の名前を記入した記念プレートを建てました。



出発前の様子



山頂にて 重倉自治会長さんのお話



登山道をひたすら



記念植樹とパネル

時間	2時間30分
場所	高旗山
対象者・人数	5年生28人
講師	西山自治会長 重倉貢さん
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高旗山登山</li> <li>・森林・林業の話</li> <li>・昭和28年の水害についての話</li> <li>・記念植樹</li> </ul>
備考	公益社団法人三重県緑化推進協会 緑の少年隊育成強化事業補助金を活用